

ありのままの暮らし

小代区
兵庫・香美町
beautiful village

日本海

鳥取県

小代

京都府

兵庫県

姫路

神戸



濃いおじろに

恋する おじろ旅



小代だけに流れるここちよい時間。
ゆったりゆったり、豊かなくらし。

LOVE おじろ



ありのままの暮らし

小代区

兵庫・香美町

beautiful village

兵 庫県北部、但馬地域に位置する香美町小代区は、地名の由来にもなっている「小さい田んぼ(代)」の名の通り、四方を山に囲まれ、小さな段々田んぼが広がる自然豊かな町です。2005年3月までは郡名をとった美方町でしたが、香住町・村岡町と合併して香美町になった際、「小代」という地名を復活させました。

町の中央部を北流する矢田川をつくった「小代谷」。ひとつの谷でひとつの町という珍しい地理の特徴をもっています。

そのことが、日本の和牛の礎を作り上げたことにも関係しています。小さな街に秘められた「小代の魅力」を紐解いていきましょう。



山裾には小さい田んぼが
たくさん広がっています。



守り続けたいものがある。



▲地元の高校生がボランティアで、小代区の畑田の田植え・稲刈りを毎年手伝っています。 ▲若い力(西村弥生さん) 2015

香美町小代区は

『日本で最も美しい村』に加盟しています。

和牛のふるさととしての小代/みかた残酷マラソン全国大会

この2点が日本の農山村の景観・環境・文化を守る活動を行っているNPO法人「日本で最も美しい村」連合加盟認定(2012年10月)の際の登録地域資源となり、小代区が兵庫県で初となる加盟認定を受けました。

小さくても輝くオンリーワンを持つ農山村が、誇りを持ち、将来にわたって美しい地域であり続けるよう、さまざまな取り組みを行っています。

未来に残したい地域資源として『和牛のふるさと』としての小代、区民が作りあげてきた『みかた残酷マラソン全国大会』、この2つの地域資源を含めた、小代区内の景観、環境、文化を、これからも大切に将来に引き継ぎ、残し、守り続けなければいけません。

今までもずっと…。これからもずっと…。大切な資源を活かしていきたいと思ひます。



the most beautiful
villages in japan

小代
兵庫県香美町



美しい景色に魅了されて...

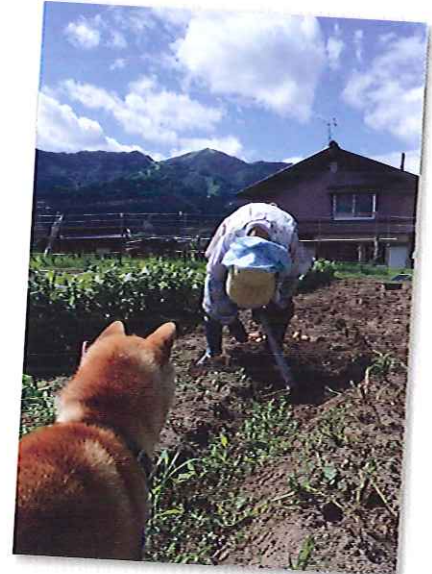
▲棚田の朝 (西村良平さん) 2014



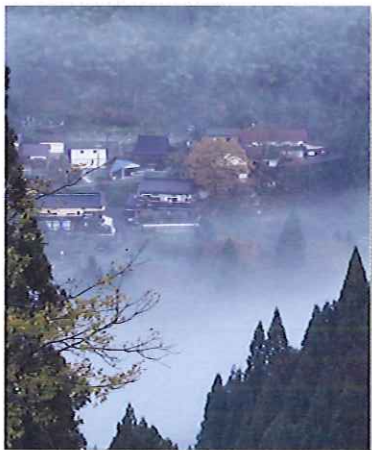
▲一刻の輝き (三宅彦二さん) 2015



▲いきまずよ (西村良平さん) 2016



▲畑仕事 (水間恵里さん) 2015



▲天空の郷 (田瀬もとえさん) 2015



▲草原に生きる (福岡恭子さん) 2016

昔から変わらぬ暮らし、変わらぬ景観が残る小代。日本の大切なものがここにありません。



▲白銀の世界 (水間恵里さん) 2014



▲美しい村日本一の小代 (竹村貞夫さん) 2016



▲豊穣 (竹村貞夫さん) 2014



『日本で最も美しい村 香美町小代』フォトコンテスト

『小代の最も好きな景観』をテーマに公募した、今までの作品をご紹介します。



the most beautiful villages in Japan

小代
氏村 香美町

牛と生きてきた、

小代の誇り

和牛の原点 小代にあり。



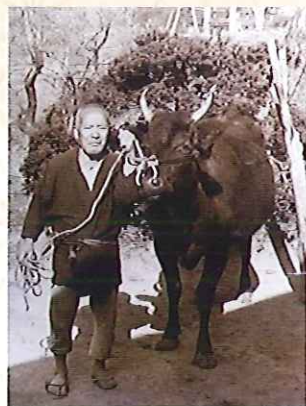
◀小代ガイドクラブでは、但馬牛の歴史など、小代にまつわる様々なお話を伝える活動をしています。

歴史

レジェンドになった牛『田尻号』を育てた男、田尻松蔵

平成24年2月、社団法人全国和牛登録協会の調べで、但馬牛について驚くべき数字が明らかになりました。現在国内に居る黒毛和牛の母牛の99.9%が小代が生んだスーパー種牛「田尻号」の子孫である…と証明されたのです。

小代区貫田の田尻松蔵さん宅に昭和14年に生まれた雄牛で、母は「ふく江」。田尻号は13年間に1,500頭近い子供を自然交配で残しています。またその子牛や孫牛は肉質改善にと、宮崎、飛騨、松坂、米沢など各地の黒毛和牛の産地へ次々と引き取られ、黒毛和牛の肉質向上に寄与したのです。実に全国の和牛の9割を占める黒毛和牛の肉質の改良に貢献し、その血統を全国の牛にしっかり残しています。まさに和牛の中のレジェンド。写真は田尻松蔵さんと「ふく江」です。松蔵さんはこの「ふく江」を大変かわいがり、ふく江が生んだ4頭目の子牛が「田尻号」でした。松蔵さんは田尻号を生産した功績が認められ、昭和30年に黄綬褒賞を受賞しています。



誇り



99.9% = 田尻号

但馬牛のレジェンド



日本の黒毛和牛の母牛の99.9%が『田尻号』の子孫…という事実。

(※平成24年2月現在、全国和牛登録協会調べ)

前田周助ものがたり

但馬牛の改良に人生をかけ、
優良な系統牛「周助ツル」
を作り出した男。

牛を愛した男と、伝説の牛の奇跡のおはなし



① いまから二百年ほど前のおはなしです。小代の猪ノ谷という小さな村に前田周助という、大麥牛好きの少年がいました。

ある日、かわいがっている牛が売られることを知った周助さん。

「なぜ、あんな良い牛を大切にしないのだろう。」

周助さんは連れられていく牛を見ながら悲しくてそして残念でたまりませんでした。



② 年月がたち、周助さんは一人前の牛飼いになりました。とても頭がよく、牛を愛し、良い牛を見定める眼をもっていました。

ある日、周助さんは小代から150kmほど離れた大阪の市場まで4頭の牛をつれていきました。周助さんの出した牛は高い評価を受け、高い値段で売れ、注目されました。周助さんは嬉しくなり、とても喜びました。「このまま大阪でくらそうか。」



③ しかし家路についた周助さんの目に飛び込んできたのは、山々に囲まれた険しい小代の谷と急な斜面に作った小さな棚田や畑で生計をたてる小代の人々。決して楽な暮らしではありません。

小代の人々が少しでも楽に暮らしていくためには、良い牛を作り、高く売れるようにすることが一番の方法だと考えたのです。

「小代のために、どこよりも優れた牛を出せるようにしよう！」周助さんは強く思いました。

④ そして、良い牛を見つけると買い、また他の良い牛を見つけると買い…周助さんは親のお金を使い、親戚に借金までして気に入った牛を次々に買い求め手に入れました。

ついには家族からも見放され、1人になった周助さんは、それでもなお良い牛を見つけるために各集落を歩きまわり、小代のすべての牛について記録していきました。良い母牛からは良い牛が産まれることを知っていたからです。

この先も、ずっと先も、小代の牛達がどこよりも良い牛であり続けるために、もとななる素晴らしい牛を見つけなければ！」周助さんは小代だけではなく、他の地域も牛をさがして歩きました。何年も何年もかかりました。



⑤ 周助さん53歳の時、村岡より百年に一度という良いメス牛に出会いました。「この牛だ！」やっと、探し求めていた牛に出会えたのです。この牛が「但馬牛」とよばれる前の「小代牛」の基礎となりました。この素晴らしい牛からは、その優れた特徴を受け継いだ良い牛が生まれました。そしてまたその牛からも……。



⑥ こうして優れた特性の系統牛、すなわち蔓牛（つるうし）ができあがりました。そして周助さんの努力で増えていった小代の牛は人気で高い値段でどんどん売れていきました。

人生をかけて、今の但馬牛改良の基礎をつくりあげたのです。周助さんの「ふるさと・小代」と「牛」に対する愛情と強い思い、すさまじい努力のおかげで、今の「但馬牛」があると言われているのです。



知る



小代ガイドクラブ

日本で最も美しい村、香美町小代の魅力を伝えるため、地元住民らで結成された『小代ガイドクラブ』。畜産農家の協力も得ながら「和牛のふるさと」として、より多くの方に但馬ビーフのルーツを知っていただくため、ガイド活動をしています。ツアーの受け入れ、インバウンド対策など、学習会を定期的で開催しながら、小代を広くPRレファンを増やすべく、日々ガイドの勉強に励んでいます。多くの方と関わり合いながら、奥深い小代を肌で感じています。

ガイドのご用命は香美町大観光協会内小代ガイドクラブ TEL.0796-97-2250 まで

みかた 残酷マラソン 全国大会

<日時>6月の第2日曜日

<場所>スタート・ゴール:

小代区実山/小代中学校周辺

6月に行われる「みかた残酷マラソン全国大会」は、小代区内の全人口の2倍ほどの参加者が集まる、小代にとっての一大イベント。

全国から高低差の厳しいコースへチャレンジする参加者が集まります。こんなにも多くの方から愛されているマラソン大会の秘密は住民全員参加のあったかい大会運営にあります。当日のスタッフも地元の住民、高校生・中学生をはじめとしたボランティアで成り立ち、大きな声援を町の至る所から送っています。小さなまちの大きな挑戦。あったかい小代を実感できる大会に注目が集まり、参加者の数も近年増えています。



イベントに参加して小代を満喫しよう!

小代区内各地区では、昔から伝わる個性豊かな伝統行事が今なお続いている地区が多くあります。各地区での盆踊り、秋祭り、毎年一月に行われる、牛の安全を祈る「大日祭」など、小代を深く知り、生活を理解する鍵となるような祭りもありますので、ぜひ参加してみてください。

新緑の季節の「みかた残酷マラソン」「小代渓谷祭り」、秋の紅葉シーズンには「おじろマルシェ」など、小代の自然も満喫しながら楽しんでみてください。また冬には、雪合戦大会など、雪国ならではのイベントも。豊かな自然と一緒に参加して楽しみましょう。

小代区内/主なイベント

■兵庫県雪合戦大会

<日時>2月初旬 <場所>小代中学校グランド周辺
・大人も子供も白熱の熱い戦いが繰り広げられます!

■おじろスキー場雪まつり

<日時>3月の第1日曜日 <場所>おじろスキー場
・景品付きあめまき、リフト券割引、雪上ドッグラン(有料)等々

■全国しゃくなげ公園まつり

<日時>5月3日頃
<場所>尼崎市立美方高原自然の家 とちのき村
・全国各地から集められた、約7,000本のしゃくなげの花が色鮮やかに咲く頃に行われるイベント。

■小代渓谷祭り

<日時>5月4日頃 <場所>小代区秋岡の川
・釣り大会、もちまき、魚掴み、バザー等

■ふるさと小代夏祭り

<日時>7月下旬
<場所>香美町役場小代地域局前:小代区大谷
・イベントステージ、各種露店、夜店

■小代の各地区で盆踊り

<日時>8月中旬 <場所>小代地区各地
・小代区内各地区で盆踊りが開催されます。

■おじろマルシェ

<日時>11月初旬 <場所>小代内
・小代のお店、地元の美味しいもの、楽しいものが大集合!

小代区内/季節のアクティビティ

■田植え

・小代区の各地区で5月初旬から始まる。真田の武勇田など。

■ホタル

・6月下旬ごろから見える。ホテル花郷里でツアーも!

■川遊び

・川遊びに最適な場所はおじろん裏の川。安心して遊べます!

■稲刈り

・小代区の各地区で9月初旬から始まる。稲刈り体験も!

小代区内/各集落でのイベント

■広井地区

百万遍念仏/1月中旬
・大数珠を回し、念仏をとる。

■水間地区

花嫁行列/10月上旬
・男性が女装し花嫁になって練り歩く。

■実山地区

観音祭り/5月中旬
・峰山観音堂へお参り

■東垣地区

大日祭/1月28日
・牛の安全祭(お札、餅、木札の販売)

EVバイクで おじろをぶちたび！

『日本で最も美しい村』連合に加盟している香美町小代区を、のんびり電動バイク(EVバイク)でめぐる『おじろぶちたび』。日本の棚田百選に認定されている「うへ山の棚田」や、久須部溪谷の要滝など美しい景色を楽しみながら、但馬牛を飼育する牛舎や小代特産のスッポンの養殖場、地域を見守る神社に立ち寄ってみたり、小代の暮らしも感じられるのが魅力。ぐねぐねした道や、坂道もスイスイ！さあ、新しい探検の旅へ出かけよう！



ちっこい電動バイクでめぐり、
ごまっとおじろ旅！



ちっこいバイクでぶちたび！

ノスタルジックな田舎道

どこか懐かしい景色

Go!Bike!
Fun!Ojiro!



ご利用について

- ・ご利用については香美町小代観光協会へお問合せください。
- ・事前予約をお願いいたします。(2日前までにお申し込みください)
- ・出発時には『運転免許証』が必要になります。必ずご持参ください。
- ・出発前に手続き、バイクの取り扱いについての説明をしますので、余裕をもってお越しください。

出発の 手続き

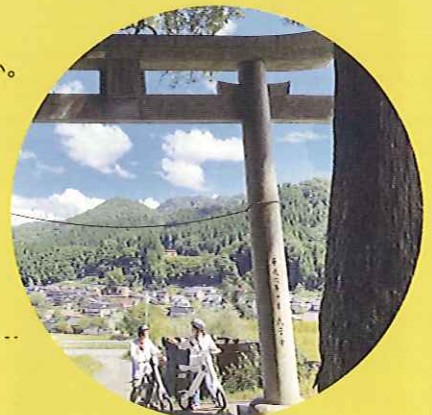
1. 参加申込書・誓約書・注意事項及び承諾書記入
2. お支払
3. コースを選ぶ
4. バイクを選ぶ
5. 練習
6. 出発

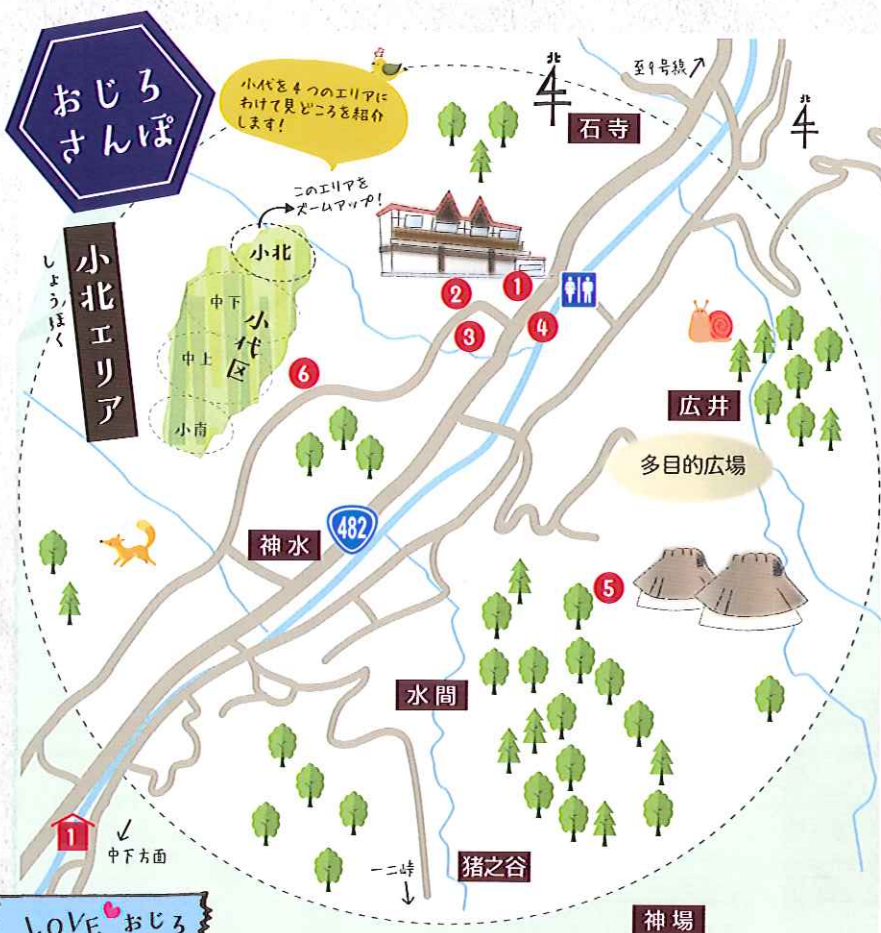
料金

- 60分 3,000円
- 90分 3,500円
- 120分 4,000円
- ※保険料込み

利用 時間

午前9時～午後5時





但馬牛販売

② 牛匠上田

宿泊施設

① 旅館 美方パレス TEL.97-2220

見どころ

- ① 香美町小代観光協会／小代物産館
- ③ すっぽん・ちょうざめ養殖場
- ④ 名牛「田尻」号・前田周助顕彰碑
- ⑤ 古代体験の森
- ⑥ 白山神社



① 但馬牛ミニ博物館

香美町小代観光協会1階には但馬牛の歴史がわかるミニ博物館があります。様々な展示物は地域の方から提供いただいたものです。

小北エリア／小代の玄関口！

- 石寺 Ishidera
- 広井 Hiroi
- 神水 Kanzui
- 水間 Mizuma
- 神場 Kanba
- 猪之谷 Inotani

小代名物の
すっぽんをぜひ！

元料理職人さんですが、すっぽんの魅力に興味を持ち、家族で移住！

すっぽん・ちょうざめの養殖に携わる村上さん



体験してみよう！



⑤ 古代体験の森

上ノ山遺跡の発掘調査が行われ、縄文時代(約7000年前)の住居跡、縄文土器の破片、石器など出土し、これらを保存、展示しています。屋外に復元された縄文・弥生・古墳時代の竪穴式住居と高床式倉庫は本格的。野焼きで土器を作り、石をみがいて勾玉(まがたま)作り、大昔の方法での火起こし、飯ごうで古代米をたいたり…と、大昔の人々の生活を実際に体験できます。

勾玉作り▶



香美町小代区広井 804
TEL.0796-97-3966 営/ 9:00~16:30

EVバイクでお出かけ



⑥ 白山神社

神水地区の神社。苔むした参道や木のトンネル、森の中にある鳥居など、なんだか絵になるノスタルジックな雰囲気のある神社です。



1 香美町小代観光協会／小代物産館

小代の玄関口。小代の観光案内はこちらでどうぞ。館内には観光協会、お土産が揃う物産館、但馬牛ミニ博物館があります。玄関先には季節の野菜などの販売もあります。

香美町小代区神水 739-1
TEL.0796-97-2250 営/9:00～17:00

野菜無人直売所 24h

TEL.0796-97-2250
営/24時間営業

小代物産館前では、毎日小代の獲れたて野菜を販売しています！農家さんたちが心を込めて作ったおいしい野菜は、小代の宝です。いつでも24時間オープン。

おすすめのお土産



蝶のしずく
¥1,000(税込)

小代の特産「ちょうざめ」から作った魚醤は世界初の珍しいお醤油。臭みはなく、濃厚なコクが特徴。



唐三(からそう)
¥1,080(税込)

小代の唐辛子を使った、和風醤油ベースの発酵調味料。いまだかつてない旨味が自慢です。



4 名牛「田尻」号・前田周助顕彰碑

小代区神水の香美町小代観光協会前にある但馬牛に関する顕彰碑。

2 すっぽん・ちょうざめ養殖場



小代名物見せて～

3 株式会社 上田畜産

小代区の名産としてすっぽんの養殖を始めて50年。こちらの施設では主にちょうざめを養殖しています。見学OK!

2 株式会社 上田畜産

畜産業では難しいと言われる、繁殖から肥育まで一貫飼育を行う『但馬玄(たじまくろ)』唯一の飼育場「上田畜産」の直営店です。と畜、精肉、販売まで自社で行う完全一貫生産の安全安心な牛肉をお届けしています。本当に美味しい但馬牛を食べたい方は是非！お取り寄せも可能です。

香美町小代区神水 738
TEL.0796-97-2929
営/10:00～18:00 休/火曜日



お買いものスポット



1 旅館 美方パレス

地元の自慢の食材を使ったお料理がお得に頂けるお宿として人気。本場但馬牛や松葉ガニなど地元のお料理を提供！冬場はスキーで賑わうおじろスキー場 Gondola 乗り場まで車で5分！



お泊り施設



おすすめのお土産

マムスポニン
¥10,800(税込)

マムシとニンニクの栄養分を一緒に粉末にした健康食品「マムスポニン」を製造。長年の愛用者も多い。

香美町小代内水面組合／香美町小代区神水 744-1
TEL.0796-97-3125

香美町小代区城山 1 1
TEL.0796-97-2220

小代のおいしいものいたごう!





食事施設

- 7 そば処 藤村
- 8 久須部溪谷 滝見亭

宿泊施設

- 2 民宿 中村荘 TEL.97-2490
- 3 古民家の宿 松田屋 TEL.97-2151
- 4 料理旅館 大平山荘 TEL.97-2120
- 5 小代温泉 中佐屋旅館 TEL.97-2018
- 6 宙の森ホテル 花郷里 TEL.99-6009

キャンプ場

- 1 朝日と風を感じるキャンプ場 TEL.99-6009
- 2 星の草原キャンプ場 TEL.97-2717

見どころ

- 7 ふれあい温泉 おじろん
- 9 朝倉牛舎
- 10 久須部溪谷
- 11 おじろスキー場



中下エリア / 小代の中心!

- 城山 Jyoyama
- 大谷 Ootani
- 野間谷 Nomatani
- 久須部 Kusube
- 忠宮 Tadanomiya

ヨガ教室やってるよー!!
自然の中、ヨガしよう!!

森の中、星空の下など、小代の自然を感じながらのヨガはとっても気持ちいいですよ! 宙の森ホテル花郷里でリトリートもしています。

ヨガ
インストラクター
みわこさん



8 久須部溪谷 滝見亭

山菜やあまごなど自然の食材をふんだんに使い、舌でも小代の自然を楽しめると評判です。窓からの景色が最高です。
香美町小代区久須部
TEL.0796-97-2330
営/9:00~17:00
休/不定休



お食事
スポット



5 中佐屋旅館

創業50年以上の老舗旅館。田舎のおばあちゃんの家に戻ったようなほっこり感を味わえます。
香美町小代区大谷50
TEL.0796-97-2018

お泊り施設



3 民宿 松田屋

おしゃれでモダンなBarのあるお宿。センスのいいお部屋、地元のごたわり食材などが楽しめます。
香美町小代区大谷634
TEL.0796-80-2230

お泊り施設

11 おじろスキー場

安定した積雪量と雪質を誇るおじろスキー場。「ふれあい温泉おじろん」近くの Gondolaステーションおよび駐車場から、8人乗り Gondola でゲレンデまで一気にアクセスできる。コースは初心者から上級者まで楽しめる多彩なコースがある。親子で楽しめるゲレンデもあって、安心です。ドッグランもあります！

香美町小代区大谷 463
TEL.0796-97-2717



冬の遊び場！



11 星の草原キャンプ

おじろスキー場のゲレンデが夏はキャンプ場として利用されています。広々、自由に過ごせるキャンプ場。星空までの距離も近く感じます。

香美町小代区大谷 463
TEL.0796-97-2717
営/4月下旬～11月くらいまで



キャンプ場



10 久須部溪谷

滝に囲まれた空間

深い自然が息づく渓流で渓流釣りも楽しめる。

「要滝(かなめのたき)」「三段滝」「鈴滝」「荒滝」など数多くの滝がある。金山の跡地も残っていて、当時の発電に使われた水車が今も残っている。夏でも涼しい。



お泊り施設

4 料理旅館 大平山荘

小代名物、すっぽん、チョウザメ、但馬牛などが楽しめる本格料理旅館。四季折々の季節の食材を豊富に使ったお料理とあたたかいおもてなしで、ゆっくりお過ごしください。おじろスキー場へもほど近い！本格弓道場もあり、企業研修にも最適です！

香美町小代区大谷 829 TEL.0796-97-2120



お泊り施設

6 宙の森ホテル 花郷里

薪ストーブがある、心地よい空間。マインドリセットやホタルツアーなど、季節ごとの自然体験プログラムもある体験型ホテル。グランピング・キャンプ場・RVパークなど様々なスタイルで小代の滞在を楽しめます。

香美町小代区大谷 300
TEL.0796-99-6009



おすすめスポット

7 ふれあい温泉 おじろん

やわらかな肌ざわりの湯が自慢の純天然温泉、おじろん。解放感たっぷりの露天風呂も気持ちいいですよ。

香美町小代区大谷 510-1
TEL.0796-97-3232



営/10:00～21:00
(受付は20:30まで) 休/月曜日

7 そば処 藤村

おじろん館内にある「手打そば藤村」。こだわりの本格手打そばが食べられるお店です。

※手打ちのため、売り切れで終了することがあります。

TEL.0796-97-3234



7 ワークーションスペース

おじろん2階はワークーションスペースになっています。ぜひご利用ください！



宿泊施設

- 7 料理の宿 藤乃 TEL.97-2522
- 8 スミノヤゲストハウス TEL.080-6122-4014
- 9 カヤノヒュッテ TEL.090-4256-4623

キャンプ場

- 3 吉滝キャンプ場コテージ村 TEL.070-3883-1129

見どころ

- 12 内倉山洞窟
- 13 名牛「田尻」号生誕の家
- 14 うへ山の棚田
- 15 吉滝 (裏見の滝)
- 16 牛玉山 光明寺

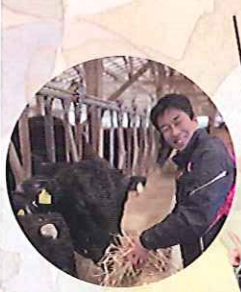
名牛「めい」号 顕彰碑

「あつた蔓」を作成した重要な祖先として讃えられ昭和28年に建設。雌牛の活躍を讃える碑石は全国的にも珍しい。

LOVE おじろ

中上エリア / 歴史を感じて

- 実山 Saneyama
- 平野 Hirano
- 貫田 Nukida
- 茅野 Kayano



但馬牛を大切に
育てています!

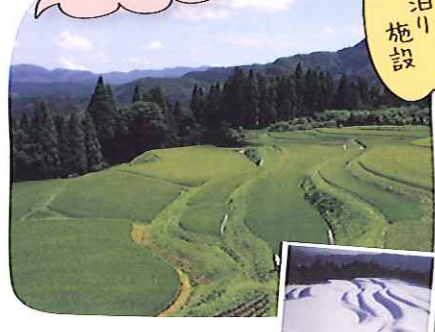


小林畜産のこぼちゃん

貫田地区にはみんなで気軽に集まれる「小屋」があります。地区の有志の手作り! 愛情いっぱい。



絶景スポット



お泊り施設

14 うへ山の棚田

斜面に等高線状に独特なカーブを幾重にも描く「うへ山」の棚田。大きく弧を描きつつ谷に落ち込む景観は背後の山並みと調和して美しく「日本の棚田百選」にも選定されています。山間に広がる絶景に心奪われ、誰も写真撮らずにはいられない…。そう、誰もがカメラマンになってしまう、美しい日本の景色。春夏秋冬、どの季節にも趣の違う表情を見せてくれる、自然が作り出す美しい景観です。水が豊富で伏流水も多く、昼夜の寒暖差と併せて、おいしいお米が収穫されています。

8 スミノヤゲストハウス

みんなでひとつのテーブルを囲んで、集まった人で楽しく過ごす、小代初のゲストハウス。夜にはカウンターバーで素敵な時間を!



香美町小代区貫田 197
TEL.080-6122-4014



歴史スポット

13 名牛「田尻」号生誕の家

黒毛和牛の99.9%の素牛である名牛「田尻号」。松蔵さんが牛を飼っていた当時のままの部分が多く、当時の光景をイメージできる場所もあります。



キャンプ場



1棟貸切のコテージも併設。BBQで最高の思い出を！



滝の裏を見れる！

絶景スポット

3 吉滝キャンプ場コテージ村

1,000級の山々に囲まれた標高600mにある天空のキャンプ場。満天の星空に息をのむほどの雲海。どの季節も絶景に出会えるキャンプ場です！



香美町小代区貫田宇後山620
TEL.070-3883-1129



小代の郷を包み込む雲海

テントサイトから雲海を見ることが出来ます。9月～11月が出現率高め！

15 吉滝(裏見の滝)

上段・下段合わせて28m。滝壺背後の洞窟内に「吉滝神社」があり、滝を裏側から見ることができる。兵庫県指定天然記念物。吉滝の両側には、崖の断層の間から流れ落ちる「金滝」「銀滝」と呼ばれる2本の細い滝があり、金粉や銀粉がきらめいているように見えます。



9 カヤノヒュッテ



貸切宿と貸切サウナ。薪ストーブが設置されたおしゃれなゲストハウス。築140年の蔵の中に、薪ストーブで熱する蔵サウナがあり、ゆったりサウナも楽しめます。



香美町小代区茅野455
TEL.090-4256-4623

お泊り施設

16 牛玉山 光明寺

高野山真言宗の古刹。光明寺の鐘には但馬牛がレリーフされています。世を照らす 佛の光 あきらけき寺にぞみがく 牛の玉山

香美町小代区平野400



歴史的スポット

12 内倉山洞窟



登山してみよう

源氏に剛の者と言われた「朝倉高清」が隠れ住んでいた内倉洞窟。出土品も多数。平氏が、一ノ谷の合戦(1184年)で源氏に敗れたとき、朝倉高清は源氏に追われ、内倉洞窟に隠れ住んでいました。結局、頼朝から許され但馬一円の領地を治めた。2時間ほどのトレッキングコース。

7 料理の宿 藤乃



1日2組限定の料理宿。山あり、川あり、そして程遠くない場所には海ありで様々な具材を使っの料理を楽しめます。心温まるおもてなし。

香美町小代区平野615-1
TEL.0796-97-2522



お泊り施設



小代のおいしいものいただきます！



食事施設

17 ひさご

宿泊施設

10 奥但馬美方高原コテージ村
TEL.97-2693

11 尼崎市立美方高原自然の家
「とちのき村」TEL.97-3600

キャンプ場

4 おじろじろキャンプ場
TEL.080-4022-4519

見どころ

18 天空のバス停

19 大日堂

20 佐坊八反の滝

21 小代神社

22 全国しゃくなげ公園

23 新屋八反滝

24 熱田集落

25 小代溪谷

19 東垣の大日堂

牛の神様として信仰されています。1月28日の「大日祭り」には牛馬の安全と安産、家内安全などを祈願します。

25 小代溪谷

深い自然がそのまま息づいている・矢田川源流部。

LOVE おじろ

小南エリア / 神秘の村!

鍛冶屋	Kajiya
佐坊	Sabou
東垣	Higashigaki
秋岡	Akioka
新屋	Niia
熱田	Atsuta

小代のええとこは
みんながあったかい
ところやなあ。

乾燥わらびや手づくりのお茶、
ウコンなどなど、手作りのものを
小代物産館で販売しています!



えっちゃん
みつちゃん

体験してみよう!



キャンプ場

4 おじろじろキャンプ場

キャンプ好きがこうじて、山を購入し、現在
進行形でキャンプ場の整備・開拓しながら
運営しているキャンプ場。
ここでしか味わえない体験を!



香美町小代区新屋別宮道坂 1219-1-1
TEL.080-4022-4519 営/冬季はおやすみ

EVバイクでおでかけ



18 天空のバス停

東垣のバス停。雲海が広がる時期には、まるで空に浮かんでるかのような天空のバス停に。ポツンとバス停がある感じもなんだかかわい、フォトスポット。

遊びスポット



お泊り施設

11 尼崎市立美方高原自然の家「とちのき村」

標高約730mに位置する施設は1年を通して様々なアウトドアメニューが楽しめます。特に冬はクロスカントリースキー、スノーシューハイキング、かまくら体験などエキサイティングなアクティビティも楽しめます。満天の星空も自慢のひとつ。誰でも気軽に木登りが楽しめるツリーイングや、家族で楽しめる本格的なシャワークライミングなど、小代の大自然を満喫してみてください！

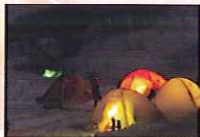
年間を通じて様々なイベントやキャンプなどのプログラムがあります！



お泊り施設

10 奥但馬美方高原コテージ村

6人用のコテージが5棟。ロフト付きで北欧風の室内。満点の星を眺め、楽しいひと時を。香美町小代区新屋 TEL.0796-97-3600 12月～4月上旬は冬季休業となります。



香美町小代区新屋 1432-35 TEL.0796-97-3600 アクティビティ体験は事前予約が必要です。詳しくはお問合せください。



22 全国しゃくなげ公園

花の見ごろは4月下旬から5月下旬です。全国各地から寄せられた、約7,000本のしゃくなげの花が色鮮やかに咲き競います。

23 新屋八反滝

約32mの高さから落下する爆水は雄壮です。秋は紅葉、冬は滝全体が凍り氷の芸術品のようになります。



パワースポット



21 小代神社

天照皇太神を祀った神社。燈明杉と呼ばれる双幹の老杉は神霊が宿っていると伝えられ雨乞いの池と呼ばれる池やモリアオガエルの生息地としても知られています。毎年5月3日は神社の祭日で、多彩な行事が行われ多くの参拝者で賑わっています。



24 熱田集落

但馬牛の元祖「あつた壘」の発祥の地。今は人の住んでいない無住集落になっています。小代の最奥地で、未だに多くの人から愛される神秘的な村。かつての人々の暮らしを感じられる行まいの分枝などが残っています。



17 ひさご



居酒屋・お寿司・仕出しなど。料理もお酒もリーズナブルで美味しい居酒屋です。地元のお客さんもよく利用するお店。

小代のおいしいものいただきます！



お食事スポット



香美町小代区秋岡 1345 TEL.0796-97-2249 営/ 17:00～23:00 休/不定休

みんなの思いが
こぼれたお米



▲『俺たちの武勇田』メンバーの小林さん

小代のきれいな水と空気で育ったスローフード

米どころ・小代



▲藤井さんが作ったコシヒカリ。『添水唐白』で精米します。



おれたちのぶゆうでん

『俺たちの武勇田』 貫田



名牛「田尻」号が生まれ育った、小代区貫田地区には、『日本の棚田百選』に選定されている「うへ山の棚田」があります。2012年春、棚田の一部を担う耕作者が高齢のため休耕することがわかり、美しい景観の棚田が荒れてしまうことに危機感を感じた地区の若者13人が立ち上がり、試行錯誤での米づくりがスタートしました。仕事を終えてから皆で田植えをし、作り上げた米は『俺たちの武勇田』と名付け、小学校給食に寄付するなどしてきました。翌年からは国際ワークキャンプ、高校生、ボランティアなど多くの方と協力しながら守り続けています。素晴らしい環境の中でできる米はおいしく、地元愛溢れる男衆の、男気あるストーリーも話題となり、小代の評判のお米として定着し、販売も好調です。



そうずからうす おじろまい

『添水唐白小代米』 平野



水力を利用し、白で精米や製粉を行う『添水唐白』は、水が少なくても時間をかけると精米が出来る道具として、昭和30年ごろまで、小代の山間部で使われていました。2013年、平野の藤井さんら、同窓生7人が、昔の道具や暮らしを後世に伝えられたらと、『添水唐白』を手作りで復元させました。

山からの谷水を使い、杵で搗き5日間ほどかけて、ゆっくりじっくり精米していきます。きれいな山水で育てた小代の米を、自然のまま、昔ながらの方法で仕上げたお米は、ツヤがあり、もちもちした食感が特徴。米本来の甘味もしっかり残っていると好評です。



国際 ワークキャンプ

「日本で最も美しい村」に選ばれた翌年から受け入れている「国際ワークキャンプ」。毎年様々な国からの参加者があり、小代の暮らしを体験し、過疎化されつつある村により多くの若者が訪れるまちづくりを目指しています。地元のお年寄りの方との交流、棚田の稲刈りの手伝い、香美町を観光地として盛り上げるための案内看板づくりなど、約2週間の活動を行っています。

参加者は自然豊かで、美しい景色が広がる小代の暮らしを肌で感じ、地域の方とのあったかいつながりに感動し、また小代に外国人観光客を迎え入れるためのアドバイスを話し合うなど、双方にとって大きな収穫となっています。



グルメな小代



但馬牛

神戸牛、三田牛、淡路ビーフなど世界からも注目される日本の牛肉の素となる但馬牛（たじまうし）は、ここ小代から生まれています。他地域の品種との交配を行わず、守られてきた但馬牛の血統『あつた蔓』から生まれた「田尻」号は、全国の黒毛和牛の繁殖メス牛のうちの99.9%が子孫にあたると言われています（社団法人全国和牛登録協会）。資質・肉質が良い但馬牛は松阪牛（三重県）や近江牛（滋賀県）の素牛となっています。

但馬牛の本場で味わう、本場の味。小代内の民宿・お食事処で堪能してみてください！



すっぽん

今から約40年ほど前、「この町に何か特産品を…」と、地域活性化を目指し、町の有志8人ではじめたすっぽんの養殖。今では、小代のすっぽんは「脂の乗り具合や歯ごたえがたまらない」「一度食べたら病みつきになる」と幾度となく足を運ぶ観光客も多いほど、『すっぽんの町』として定着してきました。

26℃の適温の温泉水を養殖に使い、豊かな自然の中で大きく成長したすっぽんを、それぞれの店が手間ひまかけ、こだわりの調理法でおいしくいただきます。



ちょうざめ

実は兵庫県で唯一のチョウザメ養殖場がある小代。背中の骨が蝶の形をしていて、姿がサメに似ていることからその名がついていますが、サメではなく、あっさりした淡白な淡水魚。栄養価も高く、生で食べるとフグのような食感があり、卵は新鮮で濃厚な味わいのキャビアになるチョウザメ。

食用になるのに3年、キャビアが採れるようになるには実に8年の歳月を要する。長い時間と手間がかかりますが、愛情込めて育てられ、生まれる贅沢な逸品、ぜひ味わってみてください。

ココで食べられる／小代内のお宿・食事処

ココで食べられる／大平山荘・藤乃・中佐屋旅館

ココで食べられる／大平山荘



▲香美町小代内水面組合 組合長の増田さん



▲ちょうざめの養殖施設

◀温泉水が湧き出ている場所近くにすっぽん養殖場があります。

グルメな小代名物
すっぽんの養殖を始めたメンバーのうちの一人、増田時雄さんは、その情熱を持ち続け、現在は一人ですっぽん、さらにはちょうざめの養殖に携わっています。
「好きでないとできん！」というほど大変な作業が多く、苦勞されながらのすっぽんとちょうざめの養殖。中でもちょうざめは繊細で、雨水などの濁り水が混ざるとすぐに死んでしまうそうで、水質管理には特に気をつけているそうです。
愛情をいっぱいかけてもらい、大きく成長したすっぽんとちょうざめは、小代区内の民宿や旅館で食べられるだけでなく、全国各地にも出荷されています。

小代を愛する 若きリーダーたち!

これからの小代



ド田舎暮らしオジロちゃんねる

田舎系 YouTuber

コンビニなし、信号機は1つ、20代の人口50人の超ド田舎【兵庫県香美町小代】の魅力を世界に発信している田舎系 YouTuber。地元のアラサー7人が活躍しています。

7人は小さい時からの幼馴染。高校卒業後は7人のうち5人が進学で都会へ出て地元を離れました。学生時代に小代が恋しくなりYouTubeで「小代」と検索すると道路状況を知るためのライブカメラのみヒットし、余計にホームシックになったと言います。

進学後、メンバーは地元へUターン。2018年にメンバー3人が相次いで結婚。余興の動画を作成したのをきっかけに「オジロちゃんねる」はスタートした。

キャンプやスキー、川遊びなど田舎でできる遊びなど様々な企画で小代の魅力を発信しています。地元の小中高生からは大人気!大真面目に小代ではしゃいで遊ぶ大人は子どもたちにとって刺激を与える存在になっています。「進学後は小代に帰ろうかな」そう思うきっかけの一つにこのYouTubeがなっていくといいですね。

YOUTUBEはこちらのQRコードから!



小代に恋して移住!

移住体験ツアー 桑原 真琴・田尻 茜さん

「おじろに恋して移住したわたしたちが考える移住体験ツアー」学生時代に訪れた小代に恋をして移住した二人。田尻さんはゲストハウスをオープンし、桑原さんは移住コーディネーターの仕事に就きました。そんな二人が「1泊2日の移住体験ツアー」を随時開催しています。

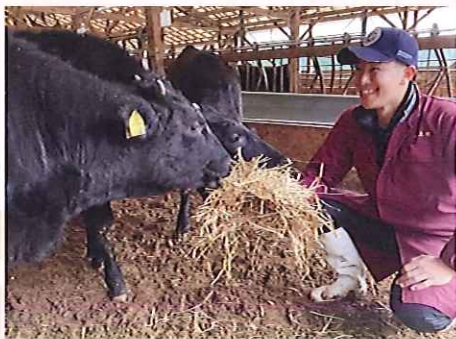
プラン内容は、吉滝の湧き水でコーヒーを飲んだり、地元のスーパーでお買い物したり、ナイトサファリツアーへ行ったり、狩猟見学に行ったり、キャンプ場でピクニックしたり・・・小代で過ごすなんでもない時間、そんな日常を楽しんでもらう、そんなツアーになっています。移住後の仕事のことや家のことも相談しましょう。小代があなたの第二のふるさともなりますように。

詳しくはこちらのQRコードから!



小代で但馬牛を育てる

水間畜産 水間 達也さん



小さい頃から牛が大好きでよく近所の牛舎に通っていたという水間さんは、小代区貫田の上田畜産の牛舎で5年間牛飼い修行をしたのち、2023年春から自分の牛舎を建てるという夢を叶えます。「牛飼いの仕事は朝早く、夜は見回りがあるので遅い大変な仕事。さらに牛は言葉が通じないので、牛を見て日々の変化に気づくことが難しい。ただ長い月日をかけて育てた牛はかわいいし、育てたお母さん牛が命がけで赤ちゃんを産んだときは、新しい命の誕生に毎回感動するし、嬉しく思う。世界の但馬牛に携われるこの仕事に誇りを持っている。限界を決めずにいろんなことに挑戦して楽しみたい。それと今までお世話になり支えてもらった分、これからは僕が地域へ貢献し恩返ししていきたい。」と力強く話します。

牛が大好きな23歳、若きイケメン牛飼いの新しい挑戦に村中が応援しています!

EVバイクでも楽しい!

おじろ探検の旅

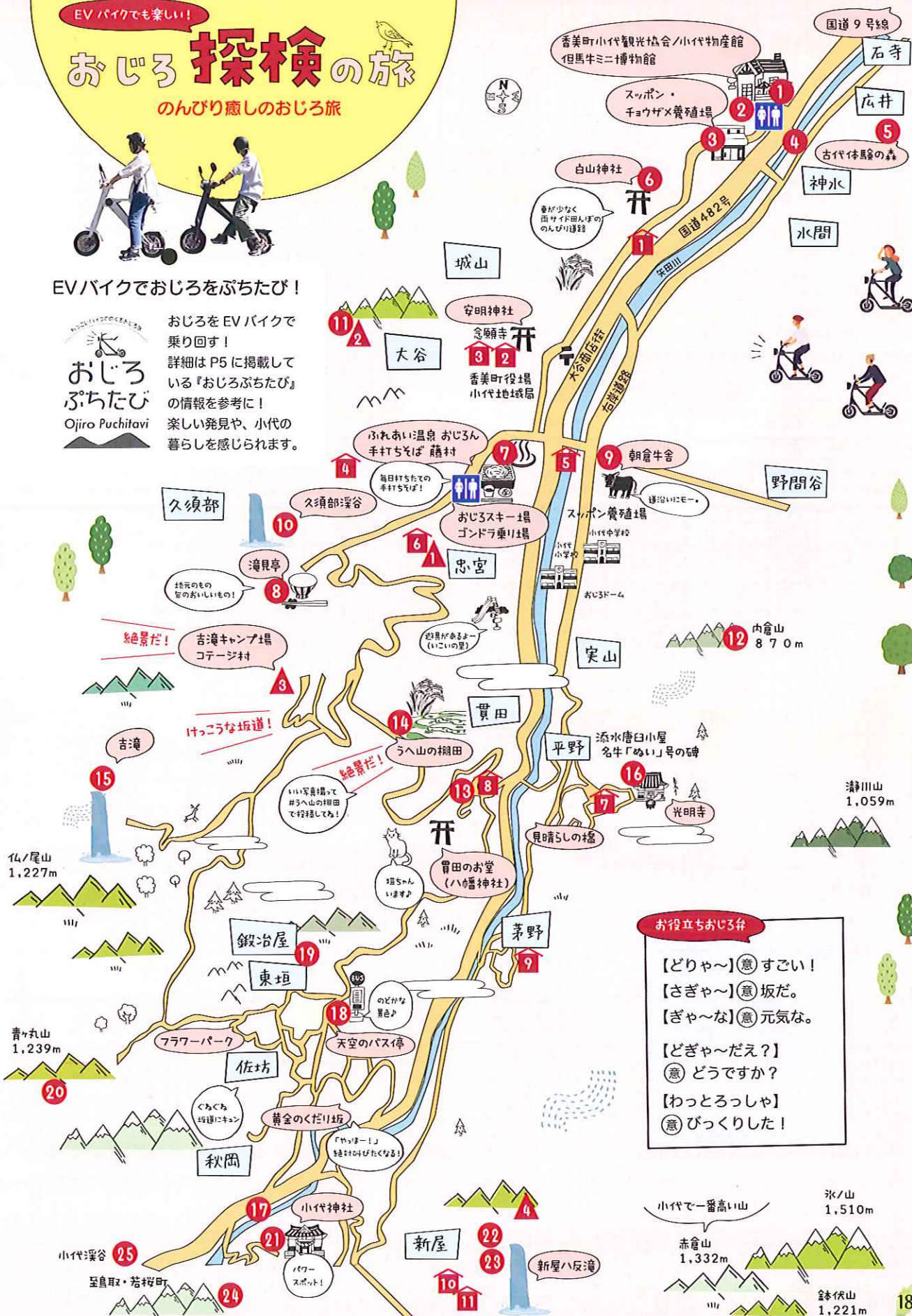
のんびり癒しのおじろ旅



EVバイクでおじろをぶちたび!



おじろをEVバイクで
乗り回す!
詳細はP5に掲載して
いる『おじろぶちたび』
の情報を参考に!
楽しい発見や、小代の
暮らしを感じられます。



お役立ちおじろ弁

【どりゃ〜】意 すごい!
【さぎゃ〜】意 坂だ。
【ぎゃ〜な】意 元気な。
【どぎゃ〜だえ?】
意 どうですか?
【わっつろっしゃ】
意 びっくりした!

LOVE おじろ

なんだが、あったかい。
 やっぱり、おじろすき。



恋する おじろ旅

遊びにきてね!



■ アクセス

車でのアクセス

■ 京阪神方面 --- 小代 --- 約2時間45分

- ・舞鶴若狭自動車道 春日 I.C. → 北近畿豊岡自動車道 『八鹿・氷ノ山 I.C.』 で下りて R9 を鳥取方面へ約45分。『小代口』信号で左折。
- ・中国自動車道福崎 I.C. → 播但連絡道 → 北近畿豊岡自動車道 『八鹿・氷ノ山 I.C.』 で下りて R9 を鳥取方面へ約45分。『小代口』信号で左折。

■ 鳥取方面 --- 小代 --- 約1時間

- ・R9 を京都方面へ。『小代口』信号で右折。

■ 岡山方面 --- 小代 --- 約3時間

- ・山陽自動車道路姫路東 I.C. → 播但連絡道 → 北近畿豊岡自動車道 『八鹿・氷ノ山 I.C.』 で下りて R9 を鳥取方面へ約45分。『小代口』信号で左折。

電車でのアクセス

JR山陰本線『八鹿駅』下車、全但バス『秋岡』行き(所要時間:約1時間)

香美町小代観光協会

かみちようおじろかんこうぎょうかい

〒667-1511 兵庫県美方郡香美町小代区神水739-1

TEL.0796-97-2250 Fax.0796-97-2307

<https://www.kami-tourism.com/>

